

主な指標

指標名	現状値[R4]	目標値[R10]
「社会全体では（総合的に）」の「平等」と感じる人の割合	18.9%	▶ 増加
DVの被害経験者の「相談しなかった」割合	33.3%	▶ 減少
育児休業取得率（市職員）	女性 100% 男性 30.8%	▶ 女性 100% 男性 85%
審議会等における女性委員の割合	25.8%	▶ 40%
女性管理職の割合（市職員）	24.2%	▶ 40%
防災会議における女性委員の割合	11.1%	▶ 増加

第3次

旭市

男女

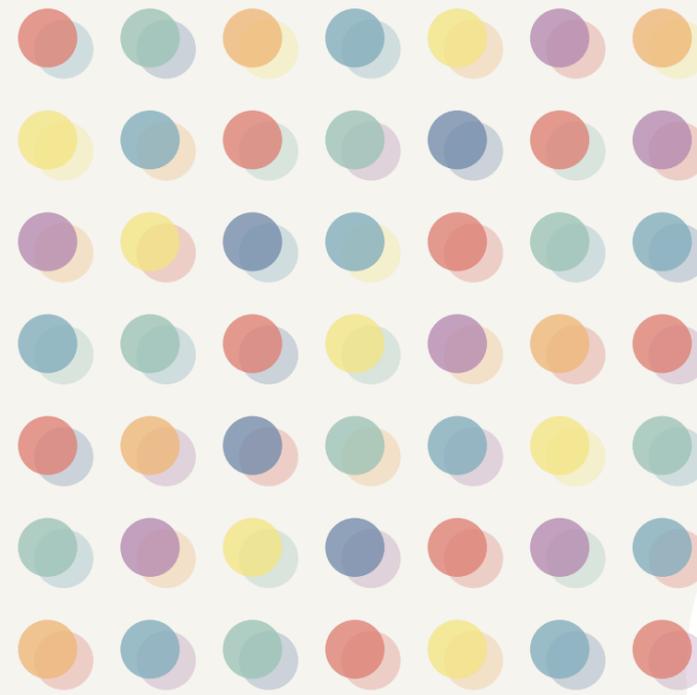
共同

参画

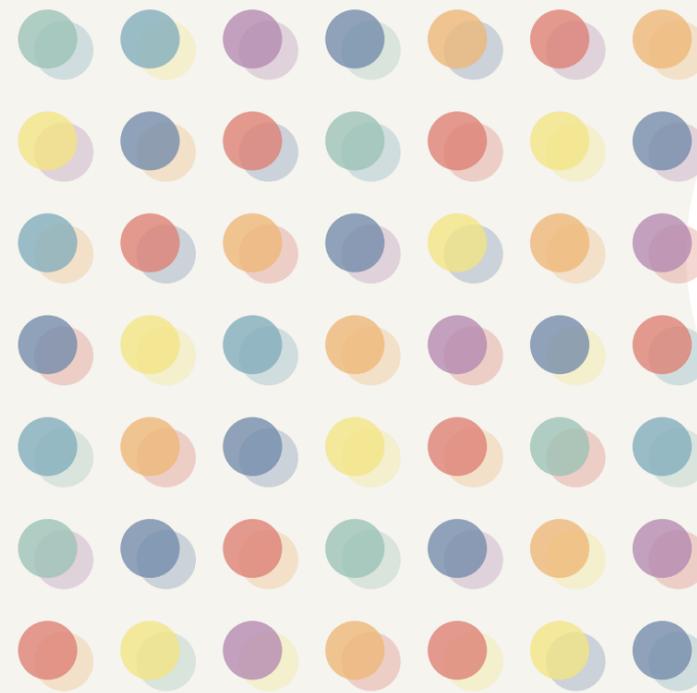
計画

R6-R10

概要版



互いを認め合い自分らしく活躍できるまち あさひ



第3次旭市男女共同参画計画【概要版】 令和6年3月

〈発行〉

旭市市民生活課市民生活支援班 〒289-2595 旭市二の2132番地
TEL 0479-62-5396 HP <https://www.city.asahi.lg.jp>



旭市



計画の趣旨

基本理念である、“互いを認め合い自分らしく活躍できるまちあさひ”を目指し、市民の皆さんや、団体、企業の方々と力を合わせて取り組んでいくための計画です。

基本目標 I

だれもが互いを尊重する社会づくり

男女共同参画の意識の理解と浸透が進み、互いを認め合えるあさひを目指します。

主要課題 1

男女共同参画の理解と浸透

- 男女共同参画意識の啓発
- 男女共同参画に関する調査研究

主要課題 2

男女共同参画の視点に立った教育・学習の充実

- 性別にとらわれない教育の推進

主要課題 3

人権の尊重とあらゆる暴力の根絶

- 人権の尊重
 - DVおよび児童虐待防止のための取り組み
 - DVおよび児童虐待被害者に対する支援体制の充実
- 高齢者・障がいのある人への虐待防止に向けた取り組みの推進
- ハラスメントの防止に向けた対策の推進

旭市の現状

- ① [男女平等意識] 社会全体では.... 男性が優遇 **68.8%**
- ② 男性優遇の理由 性別役割分担についての慣習・しきたりが根強い **61.5%**
- ③ DVの被害経験 身体的 **7%**、精神的 **14.2%**、経済的 **4.2%**、性的 **3.1%**
- ④ DVの相談先 友人・知人 **35%**、家族 **29.1%**、どこにも相談しなかった **33.3%**

基本目標 II

だれもが個性と能力を発揮できる環境づくり

ワークライフバランスの実現と、だれもが活躍できるあさひを目指します。

主要課題 4

労働における男女共同参画の推進

- 雇用の分野における男女共同参画の促進
- 農業・水産業における男女共同参画の促進
- 多様な働き方に対する支援の充実

主要課題 5

家庭における男女共同参画の推進

- 家庭における男女共同参画意識の浸透
- 子育て世帯・介護者への社会的支援

主要課題 6

地域社会における男女共同参画の推進

- 地域における男女共同参画の促進
- 政策・方針決定の場への女性の参画促進

旭市の現状

- ① 家事等の両立に必要なこと 職場復帰しやすい制度を促進 **62.4%**
産休育休を利用しやすい職場環境の整備 **56.5%**
保育施設や保育サービスの充実 **51.6%**
- ② [男女平等意識] 政治行政では 男性が優遇 **73.2%**

基本目標 III

だれもが安心して暮らせるまちづくり

心身ともに健康的で、非常時も安心して暮らしやすいあさひを目指します。

主要課題 7

生涯を通じた心身の健康づくり

- 一人ひとりに応じた健康づくり

主要課題 8

だれもが安心して暮らせる環境の整備

- 日常生活または社会生活に対する支援および体制づくり
- 防災における男女共同参画の推進

旭市の現状

- ① 災害時に避難所生活で必要だと思うこと プライバシーを確保するための間仕切り **71.4%**
安全で行きやすい場所の男女別トイレ **61%**
- ② 性に悩んだことがある・周囲に悩んでいる人がいた **4.9%**